

教育職員免許状受領資格取得関係科目表

教育職員免許状を取得するためには、以下に記載する「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目等」、「大学が独自に設定する科目」から合計59単位以上修得するとともに、「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」を修得する必要があります。（中学校教諭一種免許状にあっては、「介護等体験」も必要です。）【131 ページ参照】

1. 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 国際学部 国際学科

免許種：中学校教諭一種免許状（英語）、高等学校教諭一種免許状（英語）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の開設授業科目		中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数			
教科に関する専門的事項	英 語 学	中一種免 28単位 高一種免 24単位	英語学概論Ⅰ	2	○	○	※中学校教諭一種免許状を「中一種免」、高等学校教諭一種免許状を「高一種免」で表示。 ※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39～70 ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			英語学概論Ⅱ	2	○	○	
			英文法論	2	●	●	
	英 語 文 学		英米文学概論Ⅰ	2	○	○	
			英米文学概論Ⅱ	2	○	○	
			Special Lecture in British and American LiteratureⅠ	2	●	●	
			Special Lecture in British and American LiteratureⅡ	2	●	●	
	英語コミュニケーション		Communication in EnglishⅠ	1	○	○	
			Communication in EnglishⅡ	1	○	○	
			英語聴解法	2	●	●	
			英文構成法Ⅰ	2	●	●	
			英文構成法Ⅱ	2	●	●	
			時事英語	2	●	●	
			英語読解法Ⅰ	2	●	●	
			英語読解法Ⅱ	2	●	●	
			英文作法Ⅰ	2	●	●	
			英文作法Ⅱ	2	●	●	
			英語討論技法Ⅰ	2	●	●	
			英語討論技法Ⅱ	2	●	●	
			翻訳論Ⅰ	2	●	●	
	翻訳論Ⅱ		2	●	●		
	異文化理解		イギリス文化論Ⅰ	2	○	○	
			イギリス文化論Ⅱ	2	○	○	
			American CultureⅠ	2	○	○	
			American CultureⅡ	2	○	○	
			コミュニケーション技法論Ⅰ	2	●	●	
コミュニケーション技法論Ⅱ		2	●	●			
	アメリカ教育論	2	●	●			
各教科の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）	教科教育法（英語）AⅠ	2	○	●			
	教科教育法（英語）AⅡ	2	○	●			
	教科教育法（英語）BⅠ	2	○	○			
	教科教育法（英語）BⅡ	2	○	○			

(2) 情報科学部 情報工学科

①免許種：高等学校教諭一種免許状（数学）

免許法施行規則に定める 科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・ 選択の 別	備 考
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数		
教科に 関する 専門的 事項	代 数 学	24単位	線形代数学Ⅰ	2	○	※免許取得における必修 科目を「○」、選択科目 を「●」で表示。（卒業 要件における必修・選 択・自由の区分につい ては、教育課程表（39 ページから70ページ）を 参照すること。） ※最低修得単位数を超 えて修得した単位は、 「大学が独自に設定す る科目」の単位数に算 入することができる。
			線形代数学Ⅱ	2	○	
	幾 何 学		幾何学概論	2	○	
			離散数学	2	○	
	解 析 学		解析学Ⅰ	2	○	
			解析学Ⅱ	2	○	
			常微分方程式（注1）	2	●	
	「確率論、統計学」		情報基礎数学	2	●	
			確率統計	2	○	
	コンピュータ		情報理論	2	●	
			データ構造とアルゴリズムⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ演習	1	○	
			実社会指向基礎数学	2	●	
			コンピュータアーキテクチャ	2	●	
			コンピュータシステム	2	●	
	各教科の指導法 （情報機器及び教材の 活用を含む。）		デジタルデザイン	2	●	
最適化技法		2	●			
教科教育法（数学）Ⅰ		2	○			
	教科教育法（数学）Ⅱ	2	○			

(注1) 教職課程登録者のみ履修登録可

②免許種：高等学校教諭一種免許状（情報）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	24単位	情報社会論（注1）	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39ページから70ページ）を参照すること。）
			知的財産権	2	○	
	コンピュータ・情報処理（実習を含む。）		コンピュータ基礎	2	○	
			プログラミングⅡ	2	○	
			プログラミングⅡ演習	1	○	
			高度プログラミング	2	●	
			情報科学基礎実験 a	1	○	
			情報科学基礎実験 b	1	○	
			情報科学基礎実験 c	1	○	
			データ構造とアルゴリズムⅡ	2	●	
			情報システム開発	2	●	
			情報システム（実習を含む。）	データベース	2	
	オペレーティングシステム			2	○	
	インターンシップ			2	●	
	情報通信ネットワーク（実習を含む。）		情報ネットワーク	2	○	
			情報セキュリティ基礎	2	●	
			デジタル信号処理	2	●	
			ネットワーク設計	2	●	
			ワイヤレスネットワーク	2	●	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）		ネットワークプロトコル	2	●	
コンピュータグラフィックスⅠ（注2）		2	○			
画像情報処理（注2）		2	○			
情報と職業	ネットワーク基盤技術	2	●			
	情報と職業	2	○			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	教科教育法（情報）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（情報）Ⅱ	2	○			

（注1） 全学共通系科目

（注2） 教職課程登録者のみ履修登録可

(3) 情報科学部 知能工学科

①免許種：高等学校教諭一種免許状（数学）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	代 数 学	24単位	線形代数学Ⅰ	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39ページから70ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			線形代数学Ⅱ	2	○	
	幾 何 学		幾何学概論	2	○	
			離散数学	2	○	
			グラフ理論	2	●	
			パターン認識	2	●	
	解 析 学		解析学Ⅰ	2	○	
			解析学Ⅱ	2	○	
			常微分方程式（注1）	2	●	
			情報基礎数学	2	●	
	「確率論、統計学」		数値解析	2	●	
			確率統計	2	○	
	コンピュータ		情報理論	2	●	
			オートマトンと形式言語	2	●	
			データ構造とアルゴリズムⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ演習	1	○	
			実社会指向基礎数学	2	●	
			数理論理学	2	●	
			計算論	2	●	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	教科教育法（数学）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（数学）Ⅱ	2	○			

(注1) 教職課程登録者のみ履修登録可

②免許種：高等学校教諭一種免許状（情報）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	24単位	情報社会論（注1）	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39ページから70ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			知的財産権	2	○	
	コンピュータ・情報処理（実習を含む。）		コンピュータ基礎	2	○	
			プログラミングⅡ	2	○	
			プログラミングⅡ演習	1	○	
			プログラミングⅢ	2	●	
			プログラミングⅢ演習	1	●	
			情報科学基礎実験 a	1	○	
			情報科学基礎実験 b	1	○	
			情報科学基礎実験 c	1	○	
			データ構造とアルゴリズムⅡ	2	●	
			コンパイラ	2	●	
			記号処理プログラミング	2	●	
			ソフトウェア工学概説	2	●	
			情報システム（実習を含む。）	データベース	2	
	オペレーティングシステム			2	○	
	情報検索			2	●	
	人工知能			2	●	
	情報通信ネットワーク（実習を含む。）		インターンシップ	2	●	
			情報ネットワーク	2	○	
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	情報セキュリティ基礎	2	●			
	コンピュータグラフィックスⅠ	2	○			
	画像情報処理	2	○			
情報と職業	ディジタル信号処理	2	●			
	コンピュータグラフィックスⅡ	2	●			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	情報と職業	2	○			
	教科教育法（情報）Ⅰ	2	○			
			教科教育法（情報）Ⅱ	2	○	

（注1） 全学共通系科目

(4) 情報科学部 システム工学科

①免許種：高等学校教諭一種免許状（数学）

免許法施行規則に定める 科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・ 選択の 別	備 考
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数		
教科に 関する 専門的 事項	代 数 学	24単位	線形代数学Ⅰ	2	○	※免許取得における必修 科目を「○」、選択科目 を「●」で表示。（卒業 要件における必修・選 択・自由の区分につい ては、教育課程表（39 ページから70ページ）を 参照すること。） ※最低修得単位数を超 えて修得した単位は、 「大学が独自に設定す る科目」の単位数に算 入することができる。
			線形代数学Ⅱ	2	○	
			情報代数学	2	●	
	幾 何 学		幾何学概論	2	○	
			離散数学	2	○	
			応用幾何学	2	●	
	解 析 学		パターン認識	2	●	
			解析学Ⅰ	2	○	
			解析学Ⅱ	2	○	
			常微分方程式	2	●	
			情報基礎数学	2	●	
	「確率論、統計学」		数値計算法	2	●	
			偏微分方程式	2	●	
			確率統計	2	○	
	コンピュータ		情報理論	2	●	
			確率過程論	2	●	
			データ構造とアルゴリズムⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ	2	○	
			プログラミングⅠ演習	1	○	
各教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	実社会指向基礎数学	2	●			
	教科教育法（数学）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（数学）Ⅱ	2	○			

②免許種：高等学校教諭一種免許状（情報）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	24単位	情報社会論（注1）	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39ページから70ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			知的財産権	2	○	
	コンピュータ・情報処理（実習を含む。）		コンピュータ基礎	2	○	
			プログラミングⅡ	2	○	
			プログラミングⅡ演習	1	○	
			プログラミングⅢ	2	●	
			プログラミングⅢ演習	1	●	
			情報科学基礎実験 a	1	○	
			情報科学基礎実験 b	1	○	
			情報科学基礎実験 c	1	○	
			データ構造とアルゴリズムⅡ	2	●	
			電子回路	2	●	
			離散時間システム	2	●	
			制御工学Ⅰ	2	●	
			ソフトコンピューティング	2	●	
			ソフトウェア工学概論	2	●	
	情報システム（実習を含む。）		データベース（注2）	2	○	
			オペレーティングシステム	2	○	
			ヒューマンインタフェースⅠ	2	●	
			インターンシップ	2	●	
	情報通信ネットワーク（実習を含む。）		情報ネットワーク	2	○	
			情報セキュリティ応用	2	●	
			デジタル無線通信	2	●	
	マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）		コンピュータグラフィックス	2	○	
画像情報処理		2	○			
情報と職業	情報と職業	2	○			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	教科教育法（情報）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（情報）Ⅱ	2	○			

（注1） 全学共通系科目

（注2） 教職課程登録者のみ履修登録可

(5) 情報科学部 医用情報科学科

免許種：高等学校教諭一種免許状（情報）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	情報社会・情報倫理	24単位	情報社会論（注1）	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。（卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39ページから70ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			知的財産権	2	○	
	コンピュータ・情報処理（実習を含む。）		コンピュータ基礎	2	○	
			プログラミングⅡ	2	○	
			プログラミングⅡ演習	1	○	
			電気電子計測	2	●	
			情報科学基礎実験 a	1	○	
			情報科学基礎実験 b	1	○	
			情報科学基礎実験 c	1	○	
			データ構造とアルゴリズムⅡ	2	●	
			ディジタル信号処理	2	●	
			データベース（注2）	2	○	
	オペレーティングシステム（注2）		2	○		
	情報通信ネットワーク（実習を含む。）		情報ネットワーク	2	○	
			情報セキュリティ基礎	2	●	
ワイヤレスネットワーク（注2）		2	●			
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	医用画像処理	2	○			
情報と職業	情報と職業	2	○			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	教科教育法（情報）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（情報）Ⅱ	2	○			

(注1) 全学共通系科目

(注2) 教職課程登録者のみ履修登録可

(6) 芸術学部 美術学科 日本画専攻

免許種：中学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（美術）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数			
教科 に 関 す る 専 門 的 事 項	絵 画 (映像メディア 表現を含む。)	中一種免 28単位	日本画実習ⅠA	4	○	○	※中学校教諭一種免許 状を「中一種免」、高等 学校教諭一種免許状を 「高一種免」で表示。 ※免許取得における必 修科目を「○」、選択科 目を「●」で表示。 (卒業要件における必 修・選択・自由の区分に ついては、教育課程表 (39~70 ページ) を参 照すること。)
			日本画実習ⅠB	4	○	○	
			日本画実習ⅡA	6	○	○	
			日本画実習ⅡB	4	○	○	
			日本画実習ⅢA	6	○	○	
			日本画実習ⅢB	4	○	○	
			日本画実習Ⅳ	10	○	○	
			デッサン実習Ⅰ	2	○	○	
			デッサン実習Ⅱ	2	○	○	
			デッサン実習Ⅲ	2	○	○	
			材料実習Ⅰ	2	○	○	
			材料実習Ⅱ(金属材料)	2	○	○	
			材料実習Ⅲ	2	○	○	
			絵画論演習	2	○	○	
	技法演習(裏打技法)	2	○	○			
	彫 刻	中一種免 28単位	彫塑演習	2	○	○	
			構成演習Ⅰ(平面)	2	○	○	
			構成演習Ⅱ(平面)	1	○	○	
	デ ザ イン (映像メディア 表現を含む。)	高一種免 24単位	構成実習(平面)	2	○	○	
			美学Ⅰ	2	○	○	
			美学Ⅱ	2	○	○	
	美 術 理 論 ・ 美 術 史 (鑑賞並びに日 本の伝統美術及 びアジアの美術 を含む。)	中一種免 28単位	日本美術史Ⅰ	2	○	○	
			日本美術史Ⅱ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			美術解剖学Ⅰ	2	●	●	
美術解剖学Ⅱ			2	●	●		
工 芸	中一種免 28単位	材料技法演習(木工)	1	●	●		
		材料技法演習(塗装)	1	●	●		
		工芸制作A(演習)	2	○	○		
各教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	中一種免 28単位	教科教育法(美術)AⅠ	2	○	●		
		教科教育法(美術)AⅡ	2	○	●		
		教科教育法(美術)BⅠ	2	○	○		
		教科教育法(美術)BⅡ	2	○	○		

(7) 芸術学部 美術学科 油絵専攻

免許種：中学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（美術）

免許法施行規則に定める 科目区分等			左記に対応する開設授業科目		中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数			
教科に 関する 専門的 事項	絵 画 (映像メディア 表現を含む。)	中一種免 28単位	油絵基礎演習	2	○	○	※中学校教諭一種免許 状を「中一種免」、高等 学校教諭一種免許状を 「高一種免」で表示。
			油絵実習Ⅰ	4	○	○	
			油絵実習ⅡA	5	○	○	
			油絵実習ⅡB	2	○	○	
			油絵実習ⅢA	6	○	○	
			油絵実習ⅢB	6	○	○	
			油絵実習ⅣA	6	○	○	
			油絵実習ⅣB	6	○	○	
			デッサン実習Ⅰ	4	○	○	
			デッサン実習Ⅱ	2	○	○	
			デッサン実習Ⅲ	2	○	○	
			版画制作実習Ⅰ	2	○	○	
	版画制作実習Ⅱ	3	○	○			
	彫 刻	中一種免 28単位	彫塑演習	2	○	○	※免許取得における必 修科目を「○」、選択科 目を「●」で表示。 (卒業要件における必 修・選択・自由の区分に ついては、教育課程表 (39～70 ページ)を参 照すること。)
			構成演習Ⅰ	2	○	○	
			構成演習Ⅱ	2	○	○	
	デ ザ イン (映像メディア 表現を含む。)	中一種免 28単位	構成実習Ⅲ	2	○	○	
			美学Ⅰ	2	○	○	
			美学Ⅱ	2	○	○	
	美 術 理 論 ・ 美 術 史 (鑑賞並びに日 本の伝統美術及 びアジアの美術 を含む。)	高一種免 24単位	日本美術史Ⅰ	2	○	○	
			日本美術史Ⅱ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			美術解剖学Ⅰ	2	●	●	
			美術解剖学Ⅱ	2	●	●	
	工 芸	高一種免 24単位	材料技法演習(木工)	1	●	●	
材料技法演習(塗装)			1	●	●		
工芸制作A(演習)			2	○	○		
各教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	中一種免 28単位	教科教育法(美術)AⅠ	2	○	●		
		教科教育法(美術)AⅡ	2	○	●		
		教科教育法(美術)BⅠ	2	○	○		
		教科教育法(美術)BⅡ	2	○	○		

(8) 芸術学部 美術学科 彫刻専攻

免許種：中学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（美術）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目 区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数			
教科に 関する 専門的 事項	絵 画 (映像メディア 表現を含む。)	中一種免 28単位 高一種免 24単位	デッサン実習Ⅰ	2	○	○	※中学校教諭一種免許 状を「中一種免」、高等 学校教諭一種免許状を 「高一種免」で表示。 ※免許取得における必 修科目を「○」、選択科 目を「●」で表示。 (卒業要件における必 修・選択・自由の区分に ついては、教育課程表 (39~70 ページ)を参 照すること。) ※最低修得単位数を超 えて修得した単位は、 「大学が独自に設定す る科目」の単位数に算 入することができる。
			デッサン実習Ⅱ	2	○	○	
			デッサン実習Ⅲ	2	○	○	
	彫 刻		彫刻実習Ⅰ	8	○	○	
			彫刻実習ⅡA	6	○	○	
			彫刻実習ⅡB	4	○	○	
			彫刻実習ⅢA	6	○	○	
			彫刻実習ⅢB	4	○	○	
			彫刻実習Ⅳ	10	○	○	
			彫刻論(古典研究を含む。)	2	○	○	
	デ ザ イン (映像メディア 表現を含む。)		構成演習Ⅰ	2	○	○	
			構成実習Ⅱ(平面・立体)	2	○	○	
			構成実習Ⅲ(立体)	2	○	○	
	美 術 理 論 ・ 美 術 史 (鑑賞並びに日 本の伝統美術及 びアジアの美術 を含む。)		美学Ⅰ	2	○	○	
			美学Ⅱ	2	○	○	
			日本美術史Ⅰ	2	○	○	
			日本美術史Ⅱ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅰ	2	○	○	
	西洋美術史Ⅱ		2	○	○		
	工 芸		美術解剖学Ⅰ	2	●	●	
			美術解剖学Ⅱ	2	●	●	
実材制作基礎演習(工芸制作を含む。)		4	○	△			
実材制作実習Ⅰ		2	○	△			
実材制作実習Ⅱ		2	○	△			
材料技法演習(木工)		1	●	△			
材料技法演習(塗装)		1	●	△			
工芸制作A(演習)	2	●	△				
各教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	教科教育法(美術)AⅠ	2	○	●			
	教科教育法(美術)AⅡ	2	○	●			
	教科教育法(美術)BⅠ	2	○	○			
	教科教育法(美術)BⅡ	2	○	○			

(9) 芸術学部 デザイン工芸学科

①免許種：中学校教諭一種免許状（美術）、高等学校教諭一種免許状（美術）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目区分	各科目に含める ことが必要な事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数			
教科に関する専門的事項	絵 画 (映像メディア表現を含む。)	中一種免 28単位 高一種免 24単位	描出演習Ⅰ	2	○	○	※中学校教諭一種免許状を「中一種免」、高等学校教諭一種免許状を「高一種免」で表示。 ※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。 (卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表(39~70ページ)を参照すること。) ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			描出演習Ⅱ	2	○	○	
	彫 刻		形体演習Ⅰ	2	○	○	
			形体演習Ⅱ	2	○	○	
	デ ザ イ ン (映像メディア表現を含む。)		造形実習ⅠA	4	○	○	
			造形実習ⅠB	4	○	○	
			造形実習ⅢB	6	○	○	
	美 術 理 論 ・ 美 術 史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)		美学Ⅰ	2	○	○	
			美学Ⅱ	2	○	○	
			日本美術史Ⅰ	2	○	○	
			日本美術史Ⅱ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			東洋美術史Ⅱ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅰ	2	○	○	
			西洋美術史Ⅱ	2	○	○	
	工 芸		美術解剖学Ⅰ	2	●	●	
			美術解剖学Ⅱ	2	●	●	
			造形実習ⅡA	6	○	△	
			造形実習ⅡB	6	○	△	
			造形実習ⅢA	6	○	△	
造形研究(演習)		12	○	△			
材料技法演習(木工)		1	●	△			
材料技法演習(塗装)		1	●	△			
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	工芸制作B(演習)	2	●	△			
	教科教育法(美術)AⅠ	2	○	●			
	教科教育法(美術)AⅡ	2	○	●			
	教科教育法(美術)BⅠ	2	○	○			
			教科教育法(美術)BⅡ	2	○	○	

②免許種：高等学校教諭一種免許状（工芸）

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		必修・選択の別	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数		
教科に関する専門的事項	図法・製図	24単位	図法及び製図	2	○	※免許取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示。 （卒業要件における必修・選択・自由の区分については、教育課程表（39～70ページ）を参照すること。） ※最低修得単位数を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。
			デザイン	造形実習ⅠA	4	
	造形実習ⅠB			4	○	
	造形実習ⅢA			6	○	
	造形実習ⅢB			6	○	
	造形実習ⅡA			6	○	
	工芸制作（プロダクト制作を含む。）		造形実習ⅡB	6	○	
			造形研究（演習）	12	○	
			工芸制作B（演習）	2	○	
	工芸理論・デザイン理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。）		工芸概論	2	○	
			デザイン概論	2	○	
			色彩論	2	●	
			現代美術論	2	●	
			工芸材料概説	2	●	
			日本美術史Ⅰ	2	○	
			日本美術史Ⅱ	2	○	
			東洋美術史Ⅰ	2	○	
			東洋美術史Ⅱ	2	○	
			西洋美術史Ⅰ	2	○	
	西洋美術史Ⅱ		2	○		
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	美術解剖学Ⅰ	2	●			
	美術解剖学Ⅱ	2	●			
	教科教育法（工芸）Ⅰ	2	○			
	教科教育法（工芸）Ⅱ	2	○			

2. 教育の基礎的理解に関する科目等

全学部・全免許種共通

- ・中学校教諭一種免許状を「中一種免」、高等学校教諭一種免許状を「高一種免」で表示
- ・免許状取得における必修科目を「○」、選択科目を「●」で表示

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の開設授業科目			中 一 種 免	高 一 種 免
科目	各科目に含める必要事項	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数	開設年次 及び学期		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10単位	教育原理	2	2年・前期	○	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	1年・後期	○	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営学	2	3年・前期	○	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	2年・後期	○	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	1	3年・前期	○	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	1	2年・第3ターム(後期)	○	○
生徒指導、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中一種免 10単位 高一種免 8単位	道徳教育論	2	2年・後期	○	○
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間論	1	3年・後期	○	○
	特別活動の指導法		特別活動論	1	3年・第4ターム(後期)	○	○
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術論	2	2年・後期	○	○
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	2年・前期	○	○
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談論	2	2年・前期	○	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法						
教育実践に関する科目	教育実習	中一種免 5単位	教育実習Ⅰ	3	4年次	○	○
		高一種免 3単位	教育実習Ⅱ	2	4年次	○	●
	教職実践演習	2単位	教職実践演習（中等）A	2	4年・後期	○	○
			教職実践演習（中等）B	2	4年・後期		
			教職実践演習（中等）C	2	4年・後期		

※高一種免において、最低修得単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に算入することができる。

※「教育実習」は受講要件あり（131ページ参照）。

※教職実践演習について、国際学部の学生は教職実践演習（中等）Aを、情報科学部の学生は教職実践演習（中等）Bを、芸術学部の学生は教職実践演習（中等）Cを履修すること。

3. 大学が独自に設定する科目

全学部・全免許種共通

- ・中学校教諭一種免許状を「中一種免」、高等学校教諭一種免許状を「高一種免」で表示
- ・免許状取得における選択科目を「●」で表示（必修科目なし）

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学開設授業科目			中 一 種 免	高 一 種 免	備 考
科目区分	最低修得 単位数	授業科目名	単 位 数	開設年次 及び学期			
大学が独自に 設定する科目	中一種免 4単位	学校インターンシップ	2	2～4年次	●	●	国際学部、芸術 学部のみ履修可
	高一種免 1 2単位	教職特講	2	3年・後期	●	●	
		道徳教育論	2	2年・後期	/	●	

※「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目等」において、最低修得単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」に算入することができる。

4. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

全学部・全免許種共通

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する 開設授業科目の名称	単 位 数	開設年次 及び学期	備 考
科目区分	最低修得 単位数				
日本国憲法	2	法学（日本国憲法）	2	1・2年 前後期	学部により履修学期 が異なる 前期：国際学部 後期：情報科学部 芸術学部
体 育	2	健康科学	2	1年・前期	左記の3科目から 2単位以上
		体育実技Ⅰ	1	1年・前期	
		体育実技Ⅱ	1	1年・後期	
外国語コミュニケーション	2	CALL英語集中Ⅰ	1	1年・前期	国際学部
		CALL英語集中Ⅱ	1	1年・後期	
		英語応用演習Ⅰ	1	1年・前期	
		英語応用演習Ⅱ	1	1年・後期	
		eラーニング英語Ⅰ	1	1年・前期	情報科学部
		eラーニング英語Ⅱ	1	1年・後期	
		eラーニング英語Ⅲ	1	2年・前期	
		eラーニング英語Ⅳ	1	2年・後期	
		英語応用演習Ⅰ	1	1年・前期	芸術学部
		英語応用演習Ⅱ	1	1年・後期	
		CALL英語集中Ⅰ	1	1年・前期	
		CALL英語集中Ⅱ	1	1年・後期	
英語応用演習Ⅰ	1	1年・前期			
英語応用演習Ⅱ	1	1年・後期			
情報機器の操作	2	情報活用基礎	2	1年・前期	